

「生活 Can do」等の提示について（案）

1. 内容

これまでに作成した以下の①～③項目を合わせて生活 Can do として報告書に収録する。

- ①令和元年度作成 標準的なカリキュラム案 Can do 試案
 - ②令和2年度作成 Can do (案)
 - ③令和3年度作成 Can do (案)
- 「V 子育て・教育を行う」「VI 働く」を含め、作成中。

2. 収録する生活 Can do の範囲

生活上の行為の分類一覧（大分類）の以下の項目とする。

- | | |
|---------------|---------------|
| I 健康・安全に暮らす | VI 働く |
| II 住居を確保・維持する | VII 人とかかわる |
| III 消費活動を行う | VIII 社会の一員となる |
| IV 目的地に移動する | IX 自身を豊かにする |
| V 子育て・教育を行う | X 情報を収集・発信する |

3. 生活 Can do に付随して示す項目

- (1) 生活上の行為の事例
(大分類・中分類・小分類・事例1（上位項目）・事例2（下位項目）)
- (2) 5つの言語活動の分類
「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）（発表）」「書くこと」
- (3) カテゴリー
- (4) 「日本語教育の参照枠」の日本語能力の熟達度を示すレベル
(A1、A2、B1、一部B2を含む。)

【例】

No.	生活上の行為の事例					生活Can do	言語活動		カテゴリー	レベル
	大分類	中分類	小分類	事例1	事例2					
1	I 健康・安全に暮らす	01健康を保つ	(01) ● 医療機関で治療を受ける	適切な医療機関の選択をする	選択する病院を知る	適切な医療機関を選ぶために、病院のサイトなどの、ある程度長い文章に目を通して、診療科目や診療内容など、必要な情報を探し出すことができる。	理解すること	読むこと	世情を把握するために読むこと	B1
2	I 健康・安全に暮らす	01健康を保つ	(01) ● 医療機関で治療を受ける	適切な医療機関の選択をする	症状の変化を説明する	子供の体調が悪く、医療相談窓口で電話したときに、相談員に子供の病状や症状の変化について、順序だてて説明することができる。	話すこと	発表	長く一人で話す：経験談	B1
3	I 健康・安全に暮らす	01健康を保つ	(01) ● 医療機関で治療を受ける	適切な医療機関の選択をする	開院時間を確認する	健康診断や定期検診などで指定された病院のホームページにアクセスし、診察日や時間を確認することができる	理解すること	読むこと	世情を把握するために読むこと	A1

4. 今後の予定

作成後、質的・量的検証を行う。